

花を咲かせず、種子をつくらないで^ア□でふえる植物。種子植物と同じように^イ□を行い自分自身で栄養をつくる。

根・茎・葉の区別が^ウ□・維管束が^エ□

根・茎・葉の区別が^オ□・維管束が^キ□

キ □

ク □

ケ □

生活場所

コ □ 場所

サ □ 場所

シ □

からだのつくり

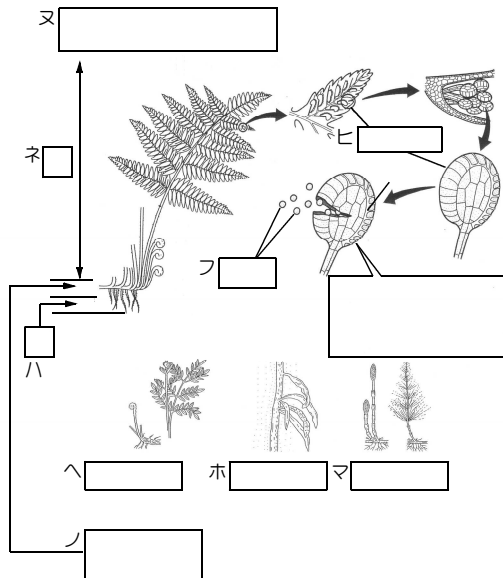
根・茎・葉の区別が^ス□。維管束が^セ□
水を^ソ□で運ぶ。

根・茎・葉の区別が^タ□。維管束が^チ□。からだの^ツ□から水を吸収する。仮根は水を吸収するはたらきは^{テ1}□
□に役立つ

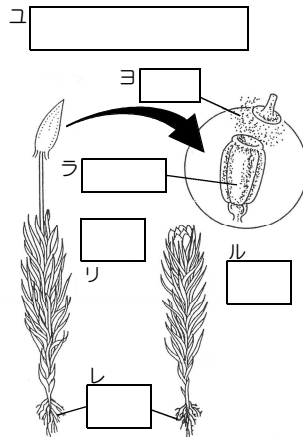
テ2

なかまのふやし方

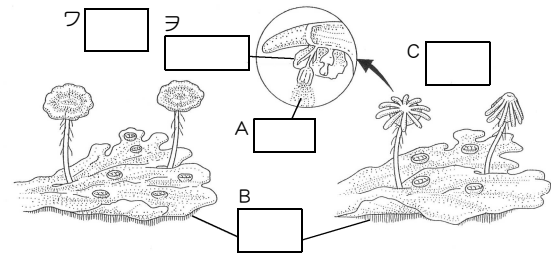
葉の^ト□などにある^ナ□が熟すと中から^ニ□が飛びだし湿った地面で発芽し若いシダに成長する。



≡ □と□があり、□にある□^{ヤ1}で□をつくり仲間をふやす



□ □



ヤ2

